

公共事業事前評価調書

[評価調書作成者:農村計画課長 青木 公平]

事業プロフィール

【事業概要】

事業名	農業生産基盤整備事業 (水利施設等保全高度化事業 水利施設整備事業 農地集積促進型)
ふりがな 地区名	わかす 若洲 地区
事業箇所	八代郡氷川町若洲 地内 宇城市小川町不知火 地内
事業担当課(室)	計画 :農林水産部 農村計画課 (調査計画班 内線 5496) 実施 :農林水産部 農地整備課 (生産基盤班 内線 5479)
事業期間	令和5年度 (2023年度) ~ 令和10年度 (2028年度) (6年間)
総事業費	3,258 百万円 (うち県費 825 百万円)
事業内容	受益面積A= 306.8ha 排水機場 1式
事業目的	<p>本地区は昭和26年から昭和42年にかけて国営不知火干拓建設事業によって造成された不知火干拓に位置しており、その後、昭和55年度(昭和63年度供用開始)の県営排水対策特別事業により「若洲排水機場」が設置され、水田の高度利用が行われている。</p> <p>しかし、排水機場の老朽化等によって湛水被害が発生し、担い手の規模拡大の制約及び水管理労力の増加を来している現状である。</p> <p>これらの課題を解消するため、本事業により排水機場を整備し、水管理の省力化を図るとともに、地区内の湛水[*]被害の防止及び水田の汎用化を図り、担い手への農地集積・集約や生産性の向上により、農業経営の安定を図ることを目的とする。</p>

※湛水…地表排水が完全に行われなため、停滞状態の水で覆われること。

【現況写真】



写真①



写真②

(事業着手前の状況)

【写真①】

設置後約35年が経過した若洲排水機場

【写真②】

令和元年6月の湛水状況

【 検討状況 】

技術的難易度	標準的な工法で実施
費用便益比	B/C = 5.00
事業比較 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 事業を実施しない場合や代替案を含めて事業実施についての比較検討を行った内容(ソフト対策も含む) </div>	本地域では、水稻や小麦、WCSに加えて、ねぎ、トマト、キャベツ、レタス、ブロッコリー、アスパラガス等が栽培されており、多彩な営農が展開されている。 このため、本事業を実施しない場合、排水機場の機能喪失による湛水被害が発生し、本地区における安定した営農を継続することは困難となることが予想される。
関係法令等の手続きの把握・完了状況	<ul style="list-style-type: none"> ・土地改良法 今後実施予定 ・文化財保護法 協議済 ・河川法 事前協議済 ・熊本県公共施設・公共工事木材利用推進基本方針 建屋の一部に木材利用を検討

【 周辺状況 】

関連事業	県営不知火干拓地区農業競争力強化農地整備事業(中山間地域型)により、受益地の排水路、用水管、農道の整備が予定されている。
市町村、地元の状況	氷川町及び宇城市は、農業振興地域整備計画や農業農村整備事業管理計画の中で本事業を実施すべき事業として位置付けており、地元としても、現在の地域における営農を継続、発展させるには、本事業の実施が必要不可欠と考えている。
説明会の開催状況と関係者の意向	これまで氷川町、宇城市、氷川土地改良区及び事業推進協議会を中心に地元説明会を開催し、計画内容等について了解を得ている。

【環境影響】

① 緑・自然生態系への配慮

	環境配慮事項	該当地域の有無等
1	希少な野生動植物や特定植物群落などの生息や生育地域及びその周辺地域に該当しないか。	無
2	生態系の保全に重要な湿地、湿原、干潟又は藻場は存在しないか。	無
3	気候緩和、防災や景観保全機能に重要な役割を持つ森林、草原、街路樹等の緑資源が存在しないか。	無

② 地形・自然景観への配慮

	環境配慮事項	該当地域の有無等
1	自然景観資源、特異な地形・地質・自然現象等の優れた自然地形及びその周辺地域に該当しないか。	無
2	湧水、滝・溪谷、自然海岸など希少な自然地形及びその周辺地域に該当しないか。	無
3	自然地形の改変(切土、盛土)、構造物の設置、緑化等を実施する際の配慮を要する地域に該当しないか。	無

③ 水資源への配慮

	環境配慮事項	該当地域の有無等
1	水量、水質の保全に重大な影響を及ぼす水道水源等の上流域に該当しないか。	無
2	河川、海域、地下水等を汚染するおそれのある地域に該当しないか。 【工事に伴い発生する汚濁が河川に流出しないよう、汚濁処理に配慮する。】	有
3	地下水量あるいは地下水かん養量を減ずるおそれのある地域に該当しないか。	無

④ 生活環境への配慮

	環境配慮事項	該当地域の有無等
1	史跡・名勝・天然記念物、歴史的建造物、町並み等有形の文化財及び埋蔵文化財等への配慮を要する地域に該当しないか。	無
2	大気汚染、騒音、振動、悪臭への配慮を要する地域に該当しないか。	無
3	周辺地域への日照障害、電波障害、光害や風害の防止への配慮を要する地域に該当しないか。	無
4	住宅地や集落地などの地域コミュニティ分断への配慮を要する地域に該当しないか。	無
5	水辺へのアプローチの確保と親水空間の創出に配慮を要する地域に該当しないか。	無

事業評価表

(排水機場・農地防災)

評点:重要性、必要性、緊急性、効率性(事業効果)

評価項目	評価内容	配点	判定	評点
①重要性	1)事業計画の位置付け	5	a	5
	2)事業の広域性(市町村合併支援等)	5	a	5
		10	計	10

評価項目	評価内容	配点	判定	評点
②必要性	3)特定地域振興	5	d	2
	4)受益者の仮同意状況	10	d	4
	5)用地・換地の状況	10	a	10
	6)事業実施による営農・防災効果	15	c	9
		40	計	25

評価項目	評価内容	配点	判定	評点
③緊急性	7)他の公共事業や施策との関連	5	b	4
	8)事業の緊急性	15	a	15
	9)担い手への集積について	10	a	10
		30	計	29

評価項目	評価内容	配点	判定	評点
④効率性(事業効果)	10)費用対効果の算定	20	a	20
		20	計	20
合計				評点
		100		84